

| 科目名 Course Name | | 開講年次 | 開講学期 | 曜日・時限 |
|---|----------------------------------|---------------------------|-------|--------------|
| ポップス英語 Pops English | | 2年 | 後期 | 別途、時間割参照 |
| 単位数 | 授業の形態 | 授業の性格 | | 履修上の制限 |
| 1単位 | 演習 | 選択 | (英会話) | 特になし |
| 当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目 | | | | |
| 特になし | | | | |
| 同時に履修しておくことが望まれる科目 | | | | |
| 特になし | | | | |
| 担当者に関する情報 | | | | |
| 氏名 | 研究室の場所 | オフィスアワー | | 電話番号・メールアドレス |
| 堤 裕美子 | 講義棟3階 | 火曜・木曜9:00～18:00 (授業時間を除く) | | 授業中に指示します |
| 授業の概要 | | | | |
| 現代を代表するヒットソングを題材に、メッセージ性のある英語や日常会話に役立つ英語表現を学びながら、歌詞に表現されている異文化理解に役立つ価値観や考え方に触れる。 | | | | |
| 授業の目標 | | | | |
| ①英語の聞き取りに強くなるための、聞き取りのコツを学び、英語のリスニング力が上がるようにする。 ②流行歌やヒットソングで使われている英語表現を学び、日常生活で使いこなすことができるようにする。 ③異文化間理解に役立つ英語圏の考え方や価値観を学び、教養として身につけることができるようにする。 | | | | |
| 授業の方法 | | | | |
| 時代を代表するヒットソング、2014年の春夏に流行するポップスを題材に、英語の聞き取り、綺麗な発音ができるようになるコツを学び、歌詞を読み味わう。受講生は好きな曲を選んで発表する。 | | | | |
| 学習の成果 (学習成果) | | | | |
| ①国際的な場面で自信をもって英語を使うために英語を聞き取ることができ、相手が理解しやすい発音をすることができる。 ②興味のある曲や映画など、歌詞カードを見たり、台詞を見ながら聞き取れ、応用することができる。 ③英語を読み味わい、異文化を背景にした価値観を知ることによって深い知識と思考力を養うことができる。 | | | | |
| 授業のスケジュールと内容 | | | | |
| 第1回目 | Introduction(授業の方針、進め方、評価方法等の説明) | | | |
| 第2回目 | 英語の聞き取りのコツ(1) | | | |
| 第3回目 | 英語の聞き取りのコツ(2) | | | |
| 第4回目 | 英語の聞き取りのコツ(3) | | | |
| 第5回目 | 英語の聞き取りのコツ(4) | | | |
| 第6回目 | 各時代の流行歌 (メロディーと歌詞の関係について) | | | |

| | | |
|----------------|----------------------------|---|
| 第7回目 | 各時代の流行歌（歌のテーマ・メッセージを味わう） | |
| 第8回目 | 各時代の流行歌（異文化理解に繋がる価値観を読み取る） | |
| 第9回目 | 2015年春のヒットソング | |
| 第10回目 | 2015年夏のヒットソング | |
| 第11回目 | 学生による発表（1） | |
| 第12回目 | 学生による発表（2） | |
| 第13回目 | 学生による発表（3） | |
| 第14回目 | 学生による発表（4）・試験 | |
| 第15回目 | 体験の振り返り | |
| | | |
| 成績評価の方法と基準 | | |
| 評価の領域 | 割合 | 評価の基準 |
| 授業参加態度 | 20% | 授業の雰囲気作りに協力し、積極的に学び、学習成果を高めようとする態度を評価する。 |
| レポート | | |
| 調査報告書 | | |
| 小テスト | 40% | 毎回、前回の授業内容が身についているかどうか、歌詞の書き取り、英単語の意味を確認する小テストを行う。テスト内容は毎回伝える。実践の場で自信を持って使える表現を着実に覚えたかどうかを評価する。 |
| 試験 | 40% | 筆記試験を行い、学習目標が達成できたかどうかを確認する。 |
| 発表内容（態度含む） | | |
| その他 | | |
| 教科書と参考図書 | | |
| 各回で必要な資料を配付する。 | | |
| 履修上の留意点・ルール | | |
| 電子辞書を必ず持参すること。 | | |